



広報きたやまPOLICE

発行
北山警察官駐在所
平澤 貴樹

梅雨時の災害に備えて

長野県の平年の梅雨期間は、6月初旬から7月下旬で、この間は長雨や局地的な大雨となるため、土砂崩れや河川の氾濫等の被害が発生しやすくなります。

身を守り、財産被害を防ぐための留意事項



- 最新の情報に注意

TV、ラジオ、新聞の伝える最新の気象情報に注意する。

- 危険な場所には近づかない

増水した河川や側溝等、転落の危険のある場所には近づかない。

- 防災機関の指示に従う

避難指示には速やかに従い、「無駄足覚悟で早めの避難」に心掛ける。

- 日頃からの準備

非常持出品と避難場所の確認、側溝の排水状態の点検を。

春のクマに注意

○山菜採りは周囲の確認をしながら

春、クマは草や木の芽を好んで食べるため、山菜採りで遭遇する可能性があります。山菜採りに熱中するあまり、周辺への注意力が散漫にならないように注意が必要です。またクマ鈴やラジオは過信せず、複数人で行動するなど周囲に十分気をつけましょう。

○親子クマに注意を

母グマの姿は見えなくても、子グマを見かけたら、そばに母グマがいると思ってください。